

利益相反自己申告書により利益相反状況を審査した結果、問題となる事例は認められませんでした。
 岩手大学利益相反管理委員会
 令和5年6月26日

利益相反自己申告書によるモニタリング(令和5年4月実施)の結果

・モニタリングの対象者及び提出者数

回収率 100.0%
 配布者数 451 名
 提出者数 451 名

<対象者>

役員、教員、附属学校教員、特任教員(契約職員)、
 特任研究員(契約職員)

・活動内容

<2022年度の状況>

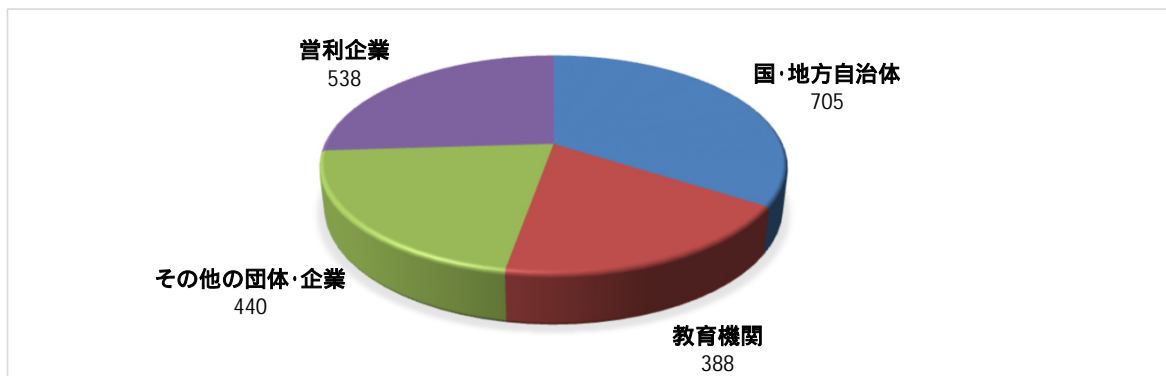
1. 活動の有無

a. 活動がある 309 名
 b. 活動がない 142 名

2. 相手先の概要

相手先区分毎の件数

非営利機関	1,533 件	国・地方自治体	705 件
		教育機関	388 件
営利企業	538 件	その他の団体・企業	440 件



活動内容ごとの該当する人数(実数)

非営利機関

役員兼業	共・受研究	技術指導	技術評価	ライセンス	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
16	37	30	18	0	0	0	0	98	182	117	0	11	92	4

営利企業

役員兼業	共・受研究	技術指導	技術評価	ライセンス	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
7	70	35	4	1	0	0	1	28	31	6	0	40	29	0

3. 活動に共に参画している本学の他の職員等の数、学生数

他の職員等の数 260 名

学生数 363 名

4. 相手先から得られた利益の状況

利益の有無

a. なし 179 名
 b. あり 272 名